

百道浜青少協講演会に関するアンケート（2025.6.7開催）

本日は、青少協主催講演会「対話で考える不登校」にご参加いただきありがとうございました。今後の講演会を一層充実させたいと考えておりますので、アンケートにご協力ください。（○印及びご記入お願いいたします）

1. 本日の講演会を受講された動機は何ですか。（複数回答可） 回答数（28）

- ①子供が不登校・行き渋り 4
- ②学校・PTA等からのすすめ 0
- ③知人・友人のすすめ 4
- ④不登校問題に関心 14
- ⑤講師に関心 3
- ⑥その他 3（青少協役員・委員、子どもが不登校でした）

2. 本日の講演会の内容はいかがでしたか。 （22）

- ①大変よかった 13
- ②よかった 8
- ③ふつう 1
- ④あまりよくなかった 0
- ⑤よくなかった 0

3. 定期的に子育ての悩みなどを気軽に喋りできる場が地域にあれば参加したいですか。（24）

※9/20(土) 14時～「子育てキッサコ」を予定しています。

※キッサコ：元々は喫茶去という禅語ですが、「まあ、お茶でもどうぞ」という意味です

（任意回答。小学生～高校生の子育てのイメージです。）

- ①是非参加してみたい 7
- ②必要に応じて参加したい 10
- ③特に必要性を感じない 2
- ④よくわからない 2
- ⑤その他 3（青少協委員として参加、必要な方には是非さんかしてほしい）

4. 上記①、②に回答された方は、その理由などをお聞かせください。

- ・校区外（高取）からの参加のため、自校区で同様の取組が少ない際、ぜひ参加させていただきたい。
- ・息抜きのある場があるといいと思います。リラックスしながら、お茶、お話をしてお互いに労ったり、楽しく過ごせる場があると、日常の負担が少しでも軽くなるのでは。
- ・子育ての悩みを気軽に話せる場が増えるのは大賛成です。企画してくださりありがとうございます。
- ・子育てもとっくに終わりましたが、若い子育て現役の方との交流もよいものだと思います。
- ・お母さんたちが孤独にならないようにサポートできる機会があるとよいと思います。私は、比較的（できるだけ）気軽に不登校を受け止めていましたが、ステップルームには悩んでいるお母さんたちがたくさんいらっしゃいました。
- ・自分の子どもは幸い不登校ではありませんでしたが、それが当たり前と思ってはいけなかったと感じた。私の姪が不登校になった時期があり、自分がいいアドバイスができたか考えさせられま

- した。子どもの幸せを考え、子どもを信じる気持ちが必要と皆で話し合いました。
- ・理解しておく、知っておくことが自分にとっても必要だと思うから。そしてアップデートすることも。
 - ・キッサコが子育てにどう有効なのか具体的に知りたい。
 - ・不登校の悩みを聞いてみたい。
 - ・コロナをきっかけに保護者の集まる機会が減り、子育て中の方とお話しする機会が少なくなったから。
 - ・みんながぶつかる（可能性がある）問題であり、アドバイスできればと思います。
 - ・子育てがづらいものではなく、楽しく子育てができる地域にしたい。
 - ・自分の経験談等もお役に立てるのであれば話せたらと思います。

5. 本日の講演会について、ご意見、ご感想をお聞かせください。

また、今後「青少協講演会」等で招いて欲しい講師、聞いてみたいテーマなどがあればお聞かせください。

- ・グループ内で不登校の体験談なども聞けて、とてもいい時間でした。一人で考えたりしても限界があるので、こういう場がありとても学びになりました。
- ・不登校に悩む子どもも家族もネガティブにならない新しい理解の場が広がってほしいです。人生という長い時間で学校に行かなかった・行けなかったという時間はほんの一瞬の出来事だと思います。
- ・先月、日経新聞に不登校が増えているという記事が。コロナの後でしゃべる力があまりなくなって暴力的になった子が増えてきていると。鬱的な子もと。いろいろな人たちが、子どもたちを気を付けて見ていてあげることが大事では、と書いてありました。堂々と不登校でいることはできないでしょうか？そうあってほしい、親も子も。
- ・子育てで悩まれている方が、少しでもほっとできる場があると安心できると思います。そんな機会を提供いただきありがとうございます。
- ・大変有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・グループワークをしていて、不登校の子どもの親をサポートするような動きがあればいいですね、と話していました。
- ・細やかなデータや（講師の）ご自身を深く見つめたおはなしが興味深かったです。（データの中の）立場の違いによる食い違いにはハットさせられました。
- ・子供だけではなく、母にも居場所が必要だと思いました。
- ・不登校がテーマであるにも関わらず、不登校のお子さんを持っていない方が多く参加していらっしゃる、こんなにも皆でその問題を考えてくださるということに、感動・感謝です（自身の子どもが不登校）
- ・不登校について、いろいろな角度から考えることができました。ありがとうございました。
- ・とても貴重な時間でした。私自身の子どもが不登校というわけではないですが、周りに不登校のお子さんがある知人がいてよく話を聞いていたので、とても身近に感じました。
- ・貴重な機会をありがとうございます。
- ・子どもたちのゲーム依存とゲーム脳の問題を取り上げてほしい。
- ・不登校について、いろんな考えや意見を聞くことができて有意義な時間でした。

(属性)

(年齢) 40代：5 50代：9 60代：8 70代：3 (25)

(住まい) 百道浜校区：12 校区外(百道・西新・高取・野方)：5 (17)

(所属団体等) PTA・保護者：7 青少協役員・委員：8 自治協・地域団体・公民館：6
一般参加・その他：3 (24)